



念願の忍者になれました。手裏剣修行もしましたよ (かいかいさん)



こにゅうどうくん、顔だけ宇宙へ！というイメージです (めがぎえさん)



85歳の母がデイスタービスで折り紙を教えてください、毎日作っています。きれいに咲き続け、皆さんに楽しんでもらっています (みっちゃんさん)



初節句♪ 大きく、強く、そして優しい子に育ててね！ (クロママさん)



節句の飾り付けをした後に、ポーズを取って座っていました。これからも元気でいてね (ルーママさん)

市民の皆さんと作るコーナーです。お薦め情報やこにゅうどうくんのイラスト、写真(テーマは自由)をお寄せください。

【応募方法】①名前(ペンネーム可) ②連絡先 ③お薦め情報(200字程度)または作品へのコメント(50字以内) ④写真・画像データ(2MBまで)を、Eメールで、投稿ひろば専用アドレス (mailto:hiroba@city.yokkaichi.mie.jp)へ



※添削・修正・加工する場合があります

☎ 広報マーケティング課 (TEL) 354-8244 (FAX) 354-3974 (HP) (ID) 1580454974466)



ええやん！

Vol.16

四日市市長コラム

AR防災学習アプリARLook(あるっく)

本市では、災害時の浸水リスクなどの防災情報を分かりやすく発信するとともに、皆さんに防災意識を高めていただくためにAR(拡張現実)技術を活用した本市独自の防災学習アプリを導入しました。

「ARを見る」という機能上の意味と、アプリを用いてまちを「歩く」という意味を掛け合わせ、「ARLook(あるっく)」と名付けました。

アプリには大きく三つの機能があります。

1. 浸水AR

洪水、高潮などの災害の種類を選択し、周囲にカメラをかざすと現在地の想定浸水深をカメラ映像に合成して表示する。

2. 避難所AR

カメラをかざすと、避難所のある方角に避難所名や避難所までの距離を表示する。

3. まちあるき機能

明治以降の古い地図や撮影地点に合わせて登録された昔の街並みの写真を表示する。ARLookには、防災情報に加え、歴史、文化に親しむという視点も盛り込みました。このアプリを通してまちを「見て」、「歩いて」楽しみながら地域や家庭での防災事前学習などに活用していただき、自分自身の備えにつなげていただければと思っています。



iPhone



Android

